

児童館再編成方針に追加する事項（案）

児童館再編成方針における主な追加事項を整理し、地域型・特化型・基幹型それぞれが果たすべき新たな役割を明示します。また、①子ども・若者の居場所の充実、②子ども・若者の包括的支援体制の構築、③児童館職員の人材育成を今回の再編成のポイントとして集約しています。

地域型児童館

地域型児童館では、これまで夜間・休日開館や子育て世代への支援として子育て広場事業等を実施してきました。これに加えて、次のような取組の追加が想定されます。

- ・子どものニーズに応じた地域の関係機関・別の居場所へのつなぎ
- ・子どもの権利について学ぶ機会の構築
- ・子どもの性について学ぶ機会の提供

特化型児童館

特化型児童館では、既存施設の再編を通じて中高生年代の参画・活動支援を強化することが目的とされています。これに加えて、次のような取組の追加が想定されます。

- ・子ども・若者の居場所の充実・推進
- ・子ども・若者による児童館の機能の検討や運営への参画
- ・子ども・若者のニーズに応じた別の居場所へのつなぎ
- ・子ども・若者の性について学ぶ機会の提供
- ・オンライン等の活用による新たな関わりの機会の構築
- ・子ども・若者がボランティア等として関わる活動の推進

基幹型児童館

基幹型児童館は、地域型・特化型児童館を統括し、育成支援の質の確保や、地域の支援機関等との連携により、より包括的な支援を行う役割を担っています。これに加えて、次のような取組の追加が想定されます。

- ・児童館職員の人材育成（巡回、研修）
- ・ソーシャルを含めた福祉的課題への対応強化
- ・障害のある子どものインクルージョンの推進（学童クラブとの連携）
- ・アレルギー等への対応に関する職員研修（学童クラブとの連携）

項目	追加の取組内容	関連箇所
地域型 児童館	<ul style="list-style-type: none"> ・子どものニーズに応じた地域の関係機関・別の居場所へのつなぎ ・子どもの権利について学ぶ機会の構築 ・子どもの性について学ぶ機会の提供 	第4章（地域型児童館）
特化型 児童館	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども・若者の居場所の充実・推進 ・子ども・若者による児童館の機能の検討や運営への参画 ・子ども・若者のニーズに応じた別の居場所へのつなぎ ・子ども・若者の性について学ぶ機会の提供 ・オンライン等の活用による新たな関わりの機会の構築 ・子ども・若者がボランティア等として関わる活動の推進 	第4章（特化型児童館）
基幹型 児童館	<ul style="list-style-type: none"> ・児童館職員の支援力・体制の強化（巡回、研修） ・ソーシャルを含めた福祉的課題への対応強化 ・障害のある子どものインクルージョンの推進（学童クラブとの連携） ・アレルギー等への対応に関する職員研修（学童クラブとの連携） 	第3章（機能・役割） 第4章（基幹型児童館）